

チリンの鈴 (1978)

メディア 映画 アニメ
ジャンル ファンタジー
製作国 日本
色彩 Color
時間 46分
初公開日 1978/03/11
公開情報 日本ヘラルド映画

【解説】

『アンパンマン』『やさしいライオン』で知られる作家・やなせたかしの原作を元にした中編アニメ映画。

狼ウォーに母親を殺された子羊チリン。強くなければ生きられないと認めたチリンは、仇であるウォーを訪ね、彼のもとで逞猛で強力な動物になるべく修業を積んだ。やがて3年。狼ウォーの相棒として、周囲の動物に恐れられるようになったチリンだが、そんな彼にウォーは最後の試練を与える。それはチリンの故郷に赴き、生まれ育った牧場の仲間を襲えというものだった。

サンリオが製作した動物アニメだが、類作には見られないハードでシリアスなドラマが大きな反響を呼んだ。チリンと屈折した、しかし哀しい絆で結ばれたウォー役の声優・加藤精三の名演が印象に残る。同時上映は、サンリオ初の劇場長編アニメ『親子ねずみの不思議な旅』。

【クレジット】

監督 波多正美
製作 辻信太郎
原作 やなせたかし
撮影 八巻磐
美術 阿部行夫
編集 古川雅士
作詞 やなせたかし
音響 林昌平
音楽 いずみたく
主題歌 ブラザース・フォー The Brothers Four
ナレーション 高木均
声の出演 松島みのり
神谷明
中西妙子
加藤精三